

平成27年(2015年)1月30日

練馬区教育委員会

練馬区豊玉北6-12-1

☎3993-1111

<http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikulink.html>

教育だより

豊玉第二中学校は、耐震化や教育内容・教育方法の変化などに対応するため、平成25年4月に校舎棟の改築工事に着手し、平成26年11月に完成しました。

小中一貫教育をより進めるため、新校舎は普通教室4室分の空間を連携教室として3階中央に備えています。小・中学生の交流を図り、学校の雰囲気を感じることができる開放的な学習拠点とすることを目指しました。

また、校庭面積を最大限確保するため、校舎を敷地の南西側に寄せたほか、多様な教育活動に対応するための多目的室などのスペースを整備しました。

豊玉第二中学校 新校舎棟が完成！



スクールラウンジ

武道場

連携教室

普通教室

施設の特徴

①スクールラウンジ

校舎の中心に位置し、生徒同士や生徒と教師の交流空間、コミュニケーションラウンジとなる空間です。階段後ろの壁面には、旧正門脇の桜を製材して再利用しています。

②武道場

武道必修化に対応するため、校舎内に武道場を整備しました。ダンスレッスンにも使用できるよう、壁面には鏡を設置しています。

③給食施設

学校給食の充実を図るため、約360食分を調理できる給食施設を整備しました。

④学年ラウンジ

学級を越えた生徒や先生との学習および生活の場、快適な居場所として、学年ごとにラウンジを設けました。

⑤連携教室

小中一貫教育を進めるため、普通教室4室分の空間を「小中交流スペース」としました。小学生が体験授業で利用しない時は、中学校の集会や教室としても使用できます。移動式パーティションにより、大空間から1教室単位まで様々なタイプに活用でき、多用途に使うことができます。

⑥ラーニングゾーン

図書室、パソコン室、和室を一体的につなげた空間です。生徒がよりリラックスしながら自発的に本や勉強と向き合える環境にしました。

⑦普通教室

環状七号線から最も離れた東側に、学校生活の中心となる普通教室を校庭に面して配置しました。

⑧環境配慮

屋上緑化やLED照明、雨水をトイレの洗浄水に利用する設備を備えるなど、環境に配慮したエコスクールとしています。太陽光発電設備については平成27年3月完成予定です。

【問合せ】施設給食課 施設整備担当係（電話 5984-1072）

平成26年度 練馬区教育委員会児童・生徒表彰

練馬区教育委員会では、スポーツなど様々な活動の場において一生懸命努力している子供たちを応援するため、児童・生徒表彰を行っています。平成26年度の表彰式は、平成27年1月21日(水)に生涯学習センターで行われ、スポーツ・文化芸術などで活躍した個人103名と団体11組を表彰しました。

個人の部

(敬称略)

学校名	氏名	表彰内容
中村小学校	浅倉 龍風	空手
早宮小学校	橘内 誠吾	ボーリング
開進第一小学校	宮川 虎太郎	空手
開進第三小学校	中村 文	空手
開進第四小学校	肥田木 翔海	サッカー
	渡戸 崇弘	ロボット競技
北町小学校	大塚 美空	ピアノ
練馬小学校	寺島 凜汰朗	絵画
	仁平 浩太	バドミントン
練馬東小学校	向山 天珠	バドミントン
田柄小学校	三浦 涼音	空手
	宮澤 まこ	水泳
田柄第二小学校	高砂 真優	フィギュアスケート
	大岩 海玲大	水泳
高松小学校	五十嵐 美結	ソフトテニス
	神尾 昂雅	スキー
光が丘春の風小学校	高山 恵	空手
光が丘夏の雲小学校	山上 晃輝	空手
光が丘秋の陽小学校	竹葉 智子	水泳
光が丘第八小学校	竹葉 智子	水泳
石神井小学校	角 昂志郎	サッカー
上石神井小学校	船津 紫吹希	水泳
	大堀 新	水泳
	佐治 茜音	水泳
	長岡 桜子	体操
上石神井北小学校	藤田 彩友南	書道
	重見 ゆきの	バドミントン
	本橋 香織	バドミントン
下石神井小学校	李 思雨	囲碁
光和小学校	豊田 秀真	トランポリン
谷原小学校	齋藤 志緒	空手
	小山 颯	剣道
大泉小学校	笠村 雷	スキー
大泉第六小学校	齋藤 壮佑	ショートテニス
	柴田 航希	空手
	岩西 真那	バドミントン
大泉南小学校	井 龍馬	陸上
大泉北小学校	有村 美希	書道
	飛知和 愛	体操
大泉学園小学校	鈴木 蒼大	トランポリン
	丸山 雄太	トランポリン
大泉学園緑小学校	山本 湊	空手
富士見台小学校	坂本 大悟	レスリング
八坂小学校	山口 慎ノ介	水泳
	福岡 伶青	サッカー
中村中学校	浅倉 穂鷹	空手
開進第一中学校	三瓶 尚輝	ソフトテニス
	林 優太	ソフトテニス
開進第二中学校	万波 中正	陸上
	野口 拓海	陸上
開進第三中学校	竹下 陽喜	ロボット競技
	西村 幸音	童謡歌唱
北町中学校	高橋 渚	陸上
	渡邊 碧	スピードスケート
練馬中学校	片塩 陽里	水泳
練馬東中学校	宇野 達哉	水泳
貴井中学校	川本 昂享	柔道
	村田 龍哉	柔道
田柄中学校	川井 凜	水泳
	近藤 優香	水泳

学校名	氏名	表彰内容
田柄中学校	川井 優	水泳
	室木 美菜	水泳
	椋沢 陸	サッカー
	櫻井 聖乃	水泳
	宮本 優太	サッカー
豊浜中学校	天野 敢太	体操
光が丘第二中学校	小松崎 菜代	ソフトテニス
	平井 唯菜	ソフトテニス
	西田 るり	サッカー
光が丘第三中学校	桐生 一輝	トランポリン
光が丘第四中学校	山上 大輝	空手
	倉迫 尚輝	書道
	川村 真弘	水泳
石神井中学校	堀江 芙生	書道
	小番 海人	空手
	秋葉 太郎	硬式テニス
石神井東中学校	奈良谷 弦	硬式テニス
	仁 弘文	相撲
	米原 大地	野球
石神井西中学校	清成 和香	ダンス
	中村 咲希	トランポリン
石神井南中学校	宮 惇十	陸上
	岸本 健汰	野球
谷原中学校	小野 颯斗	トランポリン
大泉中学校	藤崎 敦也	水泳
大泉第二中学校	古賀 萌樹	空手
	塩崎 千畝	少林寺拳法
	大口 真奈	体操
大泉北中学校	梁田 千鶴子	珠算
	小林 快人	空手
	森岡 夏希	卓球
大泉学園中学校	岡嶋 里歩	トランポリン
	木村 佑	水泳
関中学校	小池 俊甫	水泳
	小川 大輝	剣道
	長島 実桜	水泳
	加藤 裕彌	水泳
	杉田 みのり	水泳
	鈴木 里奈	水泳
	土切 ありさ	水泳
	西村 一輝	水泳
	山田 莉子	水泳
	磯部 未侑	陸上
	川口 湧希	ボランティア
八坂中学校		
大泉桜学園		

団体の部

学校名	団体名	表彰内容
光和小学校	光和小学校合唱団	合唱
中村中学校	サッカー部	サッカー
開進第一中学校	ソフトテニス部	ソフトテニス
田柄中学校	水泳部(男子)	水泳
石神井中学校	剣道部	剣道
石神井東中学校	男子硬式テニス部	硬式テニス
	演劇部	演劇
石神井西中学校	女子バスケットボール部	バスケットボール
上石神井中学校	ソフトボール部	ソフトボール
関中学校	剣道部	剣道
	ウィンドアンサンブル部	吹奏楽

【問合せ】教育総務課 庶務係 (電話 5984-5609)

練馬区いじめ等対応支援チームの取組

区では、平成24年10月にいじめ等対応支援チームを設置し、練馬区立小中学校および幼稚園における、いじめをはじめとした学校問題の解決に向け取り組んでいます。学校と教育委員会が情報を共有し、いじめの未然防止と早期解決に向けた実効性のある取組を充実させるため、平成26年度の第1回会議を平成26年10月2日(木)、第2回会議を同年12月17日(水)に行い、主に以下の点について協議しました。

第1回

- ①練馬区教育委員会いじめ問題対策方針[改訂版]について
- ②練馬区立小中学校におけるいじめの状況について
- ③平成26年度いじめ一掃プロジェクトについて

第2回

- ①練馬区の児童・生徒の携帯電話等の所有および活用状況に関する調査について(平成27年度実施予定)
- ②練馬区教育委員会いじめ問題対策方針[改訂版]に基づいた毎月の学校の独自調査の取組状況とモデルの提案について
- ③いじめ一掃取組月間における各学校の好事例について

平成26年4月に改訂した「練馬区教育委員会いじめ問題対策方針」について、委員の方々からは、取組内容が充実し、より実行力が強調された具体的な内容であり、また、各学校においても「学校いじめ防止基本方針」の策定に留まらず、それを実践していく必要があるとの意見がありました。併せて、毎月の調査を工夫して、いじめ防止について子供から発信する機会を確保するとともに、家庭との連携を密に組織的に対応していくことが大切であるとの意見が出されました。

また、平成25年度から平成26年度にかけてのいじめの状況や傾向に関しては、特に中学校におけるネットいじめの件数が増え始めていることから、今後、実態の把握や指導の充実、家庭との連携や啓発など、重点課題として取組を充実していくことを確認しました。平成27年2月16日(月)に開催予定の第3回会議において、調査の内容について具体的に検討していく予定です。

【問合せ】教育指導課 指導主事(電話 5984-5759)

第33回練馬区学校保健大会を開催

平成26年12月16日(火)に練馬文化センターで、保護者、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、区立学校教員など約400人が参加して、「練馬区学校保健大会」を開催しました。

大会では、練馬区小学校教育会保健研究部の養護教諭の先生方が「わかる・活かせる健康教育」と「心と体の健康」について研究発表を行いました。

また、「家庭における食生活 ～日本の食卓を見つめ直す～」をテーマに、キューピー株式会社200Xファミリーデザイン室の岩村暢子室長による特別講演もありました。

練馬区学校保健大会は、今回で33回目を迎えることができました。これからも、学校保健の関係者が一堂に会し、学校保健の今日的課題について共通理解を深めることで、学校保健のより一層の充実を図っていきます。



【問合せ】教育総務課 学校保健係(電話 5984-5729)

平成26年度の区立幼稚園・小中学校の研究発表

教育委員会では、区立幼稚園、小中学校、小中一貫教育校の中から毎年20校(園)程度を「教育課題研究指定校」等として指定し、教員が学び合いながら学力や体力の向上、心の教育の充実などの教育課題に関する授業改善を推進しています。今年度の指定校延べ21校の中から既に研究発表を終えた4校の取組を紹介します。



上石神井中学校 (10月27日発表)



思考力・判断力・表現力の育成を図る 学校図書館を活用した授業

生徒にとって身近な場所である学校図書館を活用した授業を各教科等の中に取り入れ、思考力・判断力・表現力を高める研究を重ねてきました。

学校図書館を活用した学習活動や読書活動を教育活動の中で展開したことにより、生徒自身が読み方や学び方、そして調べ方を学ぶなど新たな学びへとつながり、生涯にわたって主体的に学び続ける力が育成されました。



光が丘春の風小学校 (11月20日発表)



進んで運動に親しみ、体力を高める子供の育成 ～体づくり運動を通して～

「児童の運動に対する実態把握」や「体づくり運動の指導の工夫」、「運動量を増加させるための環境整備や体育的活動の充実」などに取り組み、日々の実践を重ねてきました。

児童が遊べる場所や学級単位で運動する機会を設定したことで、遊びを通して児童が積極的に運動に親しみ、運動の日常化にもつながりました。



光和小学校 (11月28日発表)



伝え合う 認め合う 高め合う児童の育成 ～地域を生かして、協同して取り組む 生活科・総合的な学習の時間～

身近な地域である石神井町の「ひと・もの・こと」に関わる単元を開発し、児童の主体的な学習に向けた授業づくりに取り組みました。

石神井町をはじめ、地域に対する愛着が今まで以上に深まりました。また、協同して学び合うことを通して、自らの考えを表現するとともに友達の考えを認め、高め合うことができました。



開進第一小学校 (12月5日発表)



生きる力の育成「知・徳・体の充実」 ～国語・道徳・体育の授業を通して～

「友達の思いや考えを聞くことを通して、自分の考えをもつことのできる子供」や「相手の立場を考えながら助け合える子供」、「意欲的に友達と関われる子供」の育成を目指し、国語・道徳・体育の授業を通して実践を重ねてきました。

授業の中に、話し合い活動を中心とした関わり合いを積極的に取り入れることで、友達の意見を聞き、自分の思いや考えを進んで表現できるようになり、共に生きるための基礎となる力が育まれました。



【問合せ】教育指導課 指導主事 (電話 5984-5759)

平成27年度ジュニアリーダー養成講習会の受講生を募集します

小学5・6年生と中学生を対象に、仲間作りのリーダーとして、グループ活動の楽しさやルール、レクリエーション活動の技術や知識などを体験しながら学ぶジュニアリーダー養成講習会の受講生を募集します。運営・指導は練馬区青少年委員会とジュニアリーダー養成講習会を修了した高校生以上の青年リーダーが行います。受講生は講習会の後、地域の活動へ積極的に参加しています。詳しくは、区立小中学校で配布する募集案内または区ホームページをご覧くださいの上、平成27年2月20日（金）（消印有効）までに下記【問合せ】先にお申し込みください。

※国都私立学校に通っている区内在住の小中学生で、受講を希望する方はお問い合わせください。

【問合せ】 青少年課 青少年係（電話 5984-4691）



青少年育成地区委員会(石神井地区委員会)の紹介



区内には17の地区委員会があり、青少年育成地区委員が子供たちのために地域の特色を生かした行事や良好な社会環境づくりを行っています。

今回は、石神井地区委員会の「ファミリージョギング大会」について紹介します。

毎年、2月11日の建国記念の日に青少年の健全育成と地域住民のふれあいをテーマに「ファミリージョギング大会」を実施しています。コースは都立石神井公園の練馬区



指定ランニングコース(1周1,750m)を利用。大会運営にあたっては、青少年育成地区委員250名、石神井署警察官30名の協力を得て、安全な運営に努めています。石神井警察署の白バイに先導され、1周・2周・3周に分かれてスタートです。友達同士、親子連れなどそれぞれの形で楽しみ、全員がゴールする午前11時30分頃には、参加賞・完走証を受け取り帰途につきます。これからも、地域に根ざした青少年健全育成活動を続けていきます。

【問合せ】 青少年課 青少年係（電話 5984-4691）

練馬区の教育・子育て支援のさらなる充実に向けて ～平成27年3月に区政運営の新しいビジョンを策定します～

教育委員会は、子どもの成長と子育ての総合的な支援をさらに充実させるため、平成27年3月に区が策定する「(仮称)区政運営の新しいビジョン」の中に、4つの「戦略計画」を盛り込みます。この「戦略計画」に基づき、平成27年度から31年度の5か年をかけて、練馬区の教育施策・子育て支援事業に重点的に取り組みます。

計画1 家庭での子育てを応援(相談支援体制の整備、多様な子育て支援サービスの充実)

5年後の目標

安心して子育てができる環境の整備(子ども家庭支援センターに「(仮称)すくすくアドバイザー」を配置、保護者のニーズに対応した子育て支援サービスを充実)

計画2 「練馬こども園」の創設

5年後の目標

「練馬こども園」の創設により、多様なニーズに応じて教育・保育サービスを選択できる社会の実現

計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり

5年後の目標

学童クラブと学校応援団ひろば事業の事業運営を統合し、すべての小学生が安全かつ充実した放課後を過ごすことができる環境を整備

計画4 子どもたち一人ひとりに質の高い教育を

5年後の目標

児童生徒一人ひとりに応じた、きめ細かい指導や支援により、夢や目標をもち、困難を乗り越える力を備えた子どもを育成

【問合せ】 教育総務課 庶務係（電話 5984-5609）

出前教育委員会を実施しています

教育委員会の役割や仕組みについて理解を深め、より身近に感じていただくために、教育委員が区立小中学校に出向いて会議を開く出前教育委員会を実施しています。

今年度は、大泉第一小学校（6月）、石神井中学校（10月）、開進第三小学校（11月）、旭町小学校（1月）の4校で行いました。

学校で出前教育委員会を行う際には、教育委員が児童・生徒や保護者の方々から直接、意見や要望をお聞きする意見交換会も併せて実施しています。

大泉第一小学校、開進第三小学校では、保護者の方々と、石神井中学校、旭町小学校では、児童・生徒の皆さんと意見交換会を行いました。意見交換会でいただいた質問の一部を要約してご紹介します。

保護者

質問：中学校の選択制の長所と短所を教えてください。

回答：長所は、①自分に合った学校を選べること、②特色・魅力ある学校づくり、学校の活性化を促す取組が進みやすいこと、③保護者や生徒の学校教育への関心が高まること、④自ら学校を選べるため、入学後の学校生活の充実度が大きくなる場合があります。短所は、①学校間の生徒数の差が生じ、小規模校で学校運営に支障が生じるおそれがあること、②地域の学校に通わない生徒がいるため、地元为学校という意識が希薄化する懸念があること、③生徒の通学距離が長くなることで、他校の生徒との関わりなどにより、生活指導面での対応が生じるといったことがあります。

質問：教育委員会における安全・防犯の面での対策強化について教えてください。

回答：子供たちへ防犯に関する指導を行うとともに、地域の方や保護者の皆様が見守る仕組みづくりや、不審者情報のあった学校へ警備員の配置、通学路に防犯カメラを設置するなど、保護者の方や地域の方にご協力をいただきながら、子供たちの安全・防犯対策に取り組んでいます。



意見交換会の様子（石神井中学校）

児童

質問：なぜ授業参観があるのか教えてください。

回答：学校では子供たちの様子を保護者に伝えるため、お便りを出したり、保護者会や個人面談の機会にお話していますが、その様子を実際に見ていただくために授業参観を行っています。また、学校の行事や活動にご協力いただいている地域の方たちに、皆さんの頑張っている様子を実際に見ていただく機会にもなります。

生徒

質問：なぜ土曜授業が行われているのか教えてください。

回答：平成22年から月2回まで土曜授業が出来るようになったことを受け、練馬区では夏休みの短縮を取り止め、その代わりに平成24年度から土曜授業を行うことにしました。土曜授業を行うことで、以前より平日に少し時間のゆとりを持たせたり、土曜日に地域や保護者の方に授業の様子を見ていただくことができるようになりました。しかし、土曜授業を実施することで、地域の活動や部活動の試合と重なってしまうなどの課題もあります。このため、練馬区では、土曜授業を年8回の実施としています。



教育委員も一緒に給食をいただきました（大泉第一小学校）

【ホームページアドレス】<http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikuiinkai/ikenkoukankai.html>

※意見交換会の概要はホームページに掲載しています。

【問合せ】教育総務課 庶務係（電話 5984-5609）

教育委員会の動き（平成26年10月～12月）

平成26年10月から12月までの教育委員会は、定例会6回を開催しました。

主な議案、協議等は下記のとおりです。詳細については、教育委員会ホームページまたは【問合せ】にてご確認ください。

- 議案** ●練馬区特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定依頼について
●平成26年度練馬区教育委員会の点検・評価に関する有識者について（他1件）
- 協議** ●平成26年度教育に関する事務の管理等に係る点検・評価について ●練馬区立学校の教育課程の在り方について
- 視察** ●石神井中学校における授業 ●豊玉南小学校学童クラブ・トミーズひろば（児童放課後等居場所（ひろば）づくり事業）
●開進第三小学校における授業 ●豊玉第二中学校の新校舎

～教育委員会は傍聴できます～

教育委員会では、教育行政全般について、審議・決定しています。開催日、議題およびこれまでに開催した会議の内容については、教育委員会ホームページに掲載しています。会議はどなたでも傍聴できます。傍聴を希望する方は、開催場所を確認の上、開催当日に手続をしてください。なお、傍聴の受付は会議開始時間の30分前から始め、傍聴者が18名に達した時点（原則として先着順）で締め切らせていただきます。

【ホームページアドレス】<http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikuiinkai/index.html>

【問合せ】教育総務課 庶務係（電話 5984-5609）

新しい年を迎えて ～教育委員会からのごあいさつ～



健やかな成長を願って

委員長 内藤 幸子

社会の変化が年々激しさを増しています。将来の社会を担う子供たちに求められる資質・能力も多様化し、今、改めて学校教育のあり方が問われています。

このような中でも、子供たちの教育にとって大切な事は、家庭・学校・地域・行政がそれぞれの教育的役割を果たし、互いの連携協力を深めることです。教育委員会は、今年も子供たちが健やかに成長できるよう教育・保育環境の一層の充実に取り組んで参ります。



恵まれた 子育て環境を目指して

委員 安藏 誠市

子ども・子育て支援新制度がよいよ具体化されようとしています。練馬区の人口増に伴い、保育所待機児童が多く、その先には就学児童の学童クラブ待機児の問題も起こりつつあります。

教育委員会では、区民の皆様のニーズに対応できる体制作りに取り組んでおります。

子育てのし易い環境と子供たちが伸び伸びと育つ練馬区を目指し努めて参りたいと思います。



子供たちの笑顔

委員 外松 和子

「子供の声が聴こえてくる街には活気がある。元気が湧いてくる」との話を伺います。

大切な子供たちが健やかに育つよう、また、安心してお子さんに豊かな教育を受けさせることができるよう、子ども家庭支援センター・保育所・幼稚園・学校・児童館・図書館・学校教育支援センター等の充実に図り、皆様の子育ての支援をして参ります。共に子供たちを見守っていきましょう。



子供たちに ベストの環境を

委員 長島 良介

昨年6月に教育委員に就任し、早いもので7か月が経ちました。委員として区内の多くの学校を訪問させて頂きましたが、どちらの学校においても、すれ違う子供たちが元気に私にあいさつをしてくれたのです。委員になって本当に良かったと思える瞬間でした。少子化をはじめとする様々な解決すべき課題を抱え、教育環境も変化を余儀なくされています。子供たちの学校生活がより良くなるよう尽力していきたいと思えます。



区政運営の 新しいビジョン

教育長 河口 浩

練馬区では、これからの区政の方向性を示す「(仮称)区政運営の新しいビジョン」を策定中です。「ビジョン」では、子育て施策の充実に図ることはもちろん、教育に関しても、児童生徒一人ひとりに応じた、きめ細かい指導や支援により、夢や目標を持ち、困難を乗り越える力を備えた子供を育成するとしています。教育委員会も全力で取り組んでまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

平成28年度から三学期制へ移行します

区教育委員会では、学期制の在り方について検討を重ね、これまでの二学期制の成果を生かした新たな三学期制に移行することを、平成26年10月に決定しました。移行の時期は、平成28年度からです。

現在、「三学期制移行準備委員会」を設置し、教育課程の編成をはじめとした様々な観点から、新たな三学期制への円滑な移行に向けた準備を進めています。

【問合せ】教育指導課 指導主事（電話 5984-5759）